

2018年1月1日 初詣礼拝

司 会 坪井永城副牧師

奏 楽

祈 禱 ①川田英夫兄 ②三畑元長老

賛 美 新聖歌20番「主の真実はくしきかな」
(天にも地にも)(栄光の雲)

主の祈り

聖 書 詩篇121篇1～8節 (P863)

音 楽 佐佐木ジョシア師

メッセージ「私は山に向かって目を上げる」 大川従道牧師
(私はころびました!)

賛 美 「新しき地に」(584番・献金)

頌 栄 「シャローム・シャローム」 アーメン

祝 禱

「われ山にむかいて目を上げ、
わが助けは天地を造りたまえる主より来たる。」
(詩篇百二十一の一・二文語訳)

☆ 新年明けましておめでとうございます。

昨年はいろいろとありがとうございました。本年もどうぞよろしく。
主の豊かな祝福が皆様の上に注がれますように祈ります。

『恵みをもて年の冠としたまはり

なんじの道には あぶらしたたり』(詩篇65篇11節)

2018年元旦 主任牧師大川従道・道子

伝道牧会者一同

【大和ニュース】

☆新年祈祷聖会は、4日(木)10時半～12時。講師はタロ・サタラカ師(通訳は岡村師)。

大和駅からの送迎は、10時と10時20分、教会バス。

* 年間標語(尾崎洋子作)は、各ご家庭に掲げて下さい。1枚無料。色台紙は50円。

・ 早天祈祷会は、火曜～金曜。毎朝6時～50分。いつも新鮮です。

・ 来週は新年日曜礼拝(①7時 ②9時 ③11時。)と成人式礼拝です。

石の枕

新年明けましておめでとうございます。主のあふれる祝福をお祈りします。

以下新春コラムです。47年も愛読して下さり感謝いっぱいです。

やなせたかしという人はえらい。アンパンマンを書き続けているから、えらいのではない。90歳を過ぎて、なおかくしゃくとしているから、えらいのでもない。次のように、笑いながら、平然と言い切ったから、ほんとうにえらいと思う。とあるインタビューでとっさにこんなことをしゃべった。実話らしい。

山道を登っていて、一人の郵便配達人とすれ違った。彼は、山の上にある一軒家の住人に、毎日手紙を届けているのだと言う。その一人のために、汗だくになって、山道を上り下りするとは。

大変ですねと声をかけた。すると彼は言った。「お金を払ってでも、山登りをする人がいます。自分はお金をもらって、こんなに美しい景色を毎日眺められる。その上、手紙が届くのを待っている人がいて、ほんとうに喜んでくれる。こんな幸せなことはない」と。彼は、そのたった一人の人が喜んでくれるために、汗だくで山登りをしているのだ。しかも自分も楽しみながら。

そしてやなせさんはこう言った。自分もその思いで漫画を書いているんですよ。それを聞いて、恥ずかしくなった。

「一流は三流だ！」。一流の人は、汗を流し、涙を流し、血を流す。

主のしもべである私たちも、三流に徹して頑張ります。お祈り下さい。

次は、元NHKひよっこりひょうたん島のディレクター。今は牧師の武井博先生のXマスカードに書かれていた文章の拝借。歴史に遺したい名調子文。

♪♪主のみ光に照らされて、心ぬくぬく暖かく、自然に浮かぶ老いの笑み、ひとつ笑えば若返り、二つ笑えば、「ああついに、ボケが来たか」と怪しまれ、寄る年波にゆらゆらと揺られて過ごしたこの一年。しかし、やっぱりありがたや、主のご愛に包まれて、心は平安、フトコロ不安、それでも毎日主に感謝。♪♪

(私の人生、大川先生の教会に導かれましたこと、まことに主のお恵みでございました。家内共々、心より感謝申し上げます。) 在主